

# 津軽三味線 2023 コンサート



神谷茂良



燦鳴 SANNARI



輝&輝



佐藤史織



加藤佑典



馬場淳史



牧哲也



竹内洋司



加藤弘治



佐久間翔太



名古屋西高校津軽三味線部  
『音見習』



土田真由美



村田美穂子



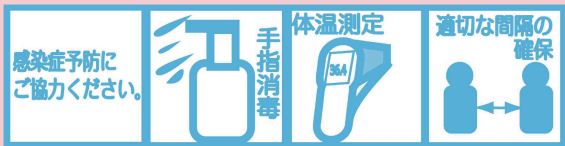
小澤淳也

7月8日(土) 13:30 開演  
(13:00 開場)

## 入場料

【全指定席】1,500円

※友の会会員(前売のみ)、障がい者手帳等をお持ちの方1,350円  
※未就学児の入場はご遠慮ください。



## チケット取扱

5月11日(木) 発売開始

- 港文化小劇場・・・ TEL 052-654-8214  
[ 9 ~ 20 時 / 月曜日 ( 祝日の場合はその翌日 ) ・ 年末年始 ( 12/29 ~ 1/3 ) 休館 ]
- 名古屋市文化振興事業団チケットガイド・・・ TEL 052-249-9387  
[ 平日 9 ~ 17 時 / チケット郵送可 ]  
※名古屋市内小劇場、名古屋市文化振興事業団が管理運営する文化施設窓口でもお求めいただけます。(工事休館等があります。ウェブサイトでご確認ください。)
- 電子チケット (クレジットカード・コンビニ払い対応)



購入はQRコードから▶▶▶

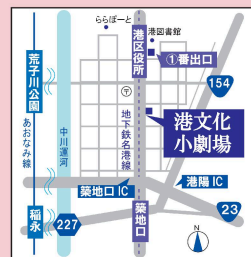


地下鉄で栄から14分、金山から8分  
「港区役所」駅 徒歩3分

港文化小劇場 TEL052-654-8214

【交通アクセス】※公共交通機関をご利用ください。

- ・地下鉄名港線「港区役所」駅1番出口より、南へ徒歩3分
- ・おあなみ線「稲永」駅より、市バス港区役所行き「港郵便局」下車すぐ



主催/ 財団法人名古屋市文化振興事業団 [ 港文化小劇場 ]  
協力/ 全日本津軽三味線競技会 名古屋大会実行委員会  
協賛/ 株式会社 名港葬儀(めいこうらぶ)

## みなと納骨堂 福寿苑

事業主体 (宗)秀菜院/港区作倉町2-46  
販売代理 (株)名港葬儀 ☎052-355-6383

宗教不問  
管理費不要

# ～若武者達の輝かしい戦歴～

青森県で開催される津軽三味線金木大会で1994年より2年連続Aクラス個人優勝の偉業を達成。また主宰する「和胤」も全国各地で開催される個人部門において優勝者を続々輩出。団体部門でも8度の優勝に導く。現在は演奏活動を精力的にこなすとともに津軽三味線の演奏指導、技術の伝承にも力を注ぎ、実力派の演奏家として注目を集めている。



神谷茂良

2005年二代目小田島徳旺氏のもとで三味線を習い始める。  
2011年より神谷茂良氏の元に留学。  
2014年第8回全日本津軽三味線競技会 名古屋大会 一般女性の部 優勝  
2015年第3回津軽三味線・津軽民謡全国大会 日本一の真ん中フェスティバルinびわ湖 日本一の部 入賞  
2016年第14回津軽三味線みちのく全国大会 日本一の部 入賞  
唄・唄付けを水野詩都子師に師事



佐藤史織

2008年に白藤ひかり、武田佳泉のふたりによって結成された本格派津軽三味線デュオ。それぞれが全国大会で日本一になった経験を持ち、世界でも人気のあるユニット。持ち味は、伝統的な津軽三味線のスタイルである「民謡」を大切にしながら様々な音楽ジャンルを取り入れたアレンジ楽曲や、津軽三味線の奏法を存分に生かしたオリジナル曲。2人それぞれが異なる流派で培ってきた音色やフレージングの違いも魅力の一つ。2人の個性が重なり合い、他では聴くことのできない輝&輝(KIKI)ならではの音楽を確立させている。



輝&輝

津軽三味線のmassabull、ピアニストのTaisho、パーカッションの山田信晴、それぞれの分野で活躍中の三人のプロ演奏家が2020年に結成したグループです。このコロナ禍で【今自分たちにはできることは何か】を考えながら、一人でも多くの人に楽しんでいただけるようなパフォーマンスを心がけて精進して参ります。



燦鳴-SANNARI-

17歳の時に津軽三味線のコンサートへ行き、その音色と迫力に魅了されその後すぐに津軽三味線を習い始める。  
2005年より石田奇人氏に師事。2006年より神谷茂良氏に師事。  
2006年津軽三味線全国大会(大阪)では、津軽三味線を始めて2年目にして一般男性の部にて5位入賞を果たし、翌年(2007年)の同大会では一般男性の部にて優勝を果たす。  
現在は青森県主催の青森県フェアにて、津軽民謡の伴奏者として随行するなど、本場からも高い評価を得ている。  
2016年より東海地方出身の若手イケメン津軽三味線奏者で結成された「津軽三味線☆三絃士」のメンバーとしても活躍している。



馬場淳史

2014年第2回津軽三味線・津軽民謡全国大会 日本一の真ん中フェスティバルinびわ湖 日本一の部 優勝  
2014年第2回津軽三味線・津軽民謡全国大会 日本一の真ん中フェスティバルinびわ湖 唄付けの部 優勝  
2015年第14回全国津軽三味線コンクール大阪大会 大賞の部 優勝  
2015年第14回全国津軽三味線コンクール大阪大会 唄付けの部 優勝  
2016年第14回津軽三味線みちのく全国大会 Aクラスの部 優勝  
2016年第28回津軽三味線全日本金木大会 一般の部A級 優勝(仁太坊賞)



加藤佑典

24歳の時、尺八の音色に衝撃を受け尺八を始める。  
国際尺八コンクール優勝者、岩田卓也氏に現代尺八を教わる。  
「尺八を身近に」「伝統の革新」というテーマで活動を展開。  
2020年より世界で活躍する和洋混成バンドNeoJapansqueで尺八を担当。活動初年度より洋楽器や世界的書道アーティストとのコラボ、公共事業やイベントに多数出演。路上、ホール、神事など場所カチを問わずに活動。  
元公職の経験やレイトスターターの視点を活かしての講演会やイベントMCなども行う。



竹内洋司

6歳よりエレクトーンを習い始め、9歳より各コンクール出場し、独学でピアノの練習も始める。  
2009年名古屋音楽大学電子オルガン専攻入学。  
松田昌氏に師事。入学後にジャズの魅力に心奪われ、2010年にジャズ・ポピュラー専攻転科。水野修平氏に師事。  
卒業後も精力的に音楽活動を続け、自身のバンドである、「マキテツトリオ」を結成。愛知県を中心に数多くのライブハウス等で演奏を行っており、ジャズトランペッター大野俊三氏との共演も果たす。



牧哲也

2003年より神谷茂良氏に師事。  
2012年第6回全日本津軽三味線競技会 名古屋大会 一般男性の部 優勝  
同大会 デュオの部 準優勝  
2012年第11回津軽三味線コンクール(大阪) 一般男性の部 優勝  
2013年第7回全日本津軽三味線競技会 名古屋大会 デュオの部 準優勝  
2014年第8回全日本津軽三味線競技会 名古屋大会 デュオの部 準優勝



佐久間翔太

2008年より神谷茂良氏に師事。  
2013年第7回全日本津軽三味線競技会 名古屋大会 一般男性の部 優勝  
2013年第10回津軽三味線全国大会 in KOBE 一般の部 準優勝(兵庫県知事賞)  
2013年第14回津軽三味線・津軽民謡全国大会 日本一の真ん中フェスティバルinびわ湖 日本一の部 準優勝  
2014年第8回全日本津軽三味線競技会 名古屋大会 Aクラスの部 入賞



加藤弘治

2009年より神谷茂良氏に師事。  
2014年第11回津軽三味線全国大会 in KOBE 中高生の部 入賞  
2015年第27回津軽三味線全日本金木大会 一般C級の部 優勝  
2016年第1回津軽三味線みちのく全国大会 一般男性の部 準優勝  
2017年第11回全日本津軽三味線競技会 名古屋大会 一般男性の部 入賞  
2020年第18回全国津軽三味線コンクール(大阪) 一般男性の部 優勝



小澤淳也

2010年より神谷茂良氏に師事。  
2016年より民謡を中村仁美氏に師事。  
2011年第8回全国青森県民謡コンクール(大阪) 津軽小原節 入賞  
2012年第9回全国青森県民謡コンクール(大阪) 津軽小原節 3位  
2016年第13回全国青森県民謡コンクール(大阪) 津軽じょんから節 4位



土田真由美

1998年より佐田幸一氏に師事。  
2007年より神谷茂良師匠に師事。  
2016年より民謡を中村仁美氏に師事。  
2010年第7回全国青森県民謡コンクール(大阪) 青森県民謡の部 優勝(黒石じょんから節)  
2014年第11回全国青森県民謡コンクール(大阪) 津軽三下りの部 入賞  
2020年第16回全国青森県民謡コンクール(大阪) 津軽あいや節の部 入賞



村田美穂子

2013年第10回津軽三味線全国大会 in KOBE 団体の部 準優勝  
2014年第11回津軽三味線全国大会 in KOBE 団体の部 優勝  
2013年～2019年 全日本津軽三味線競技会 名古屋大会 団体の部 入賞



名古屋西高等学校 『音見習』